

異国にいても安心して医療が受けられる社会にするために Ambii合同会社 CEO 平良 侑希

提案の背景

在留外国人、訪日外国人共に増加の一途をたどっています。それに比例して医療機関での外国人患者の受診機会も増え、2019年4月には、外国人労働者受け入れの拡大、2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されることもあり、今後も更なる外国人患者の増加が見込まれます。しかしながら、外国人患者は、日本の医療システムに戸惑いを多く感じ、適切な医療機関に行くことが難しく、医療機関側としても外国人患者の言語・文化の違いによる障壁が依然高くどう対処すれば良いかわからないのが実状です。我々は双方の障壁を解決すべく、多言語対応した医師検索、言語の障壁を解決する医療コンシェルジュを提供します。

トライアル概要

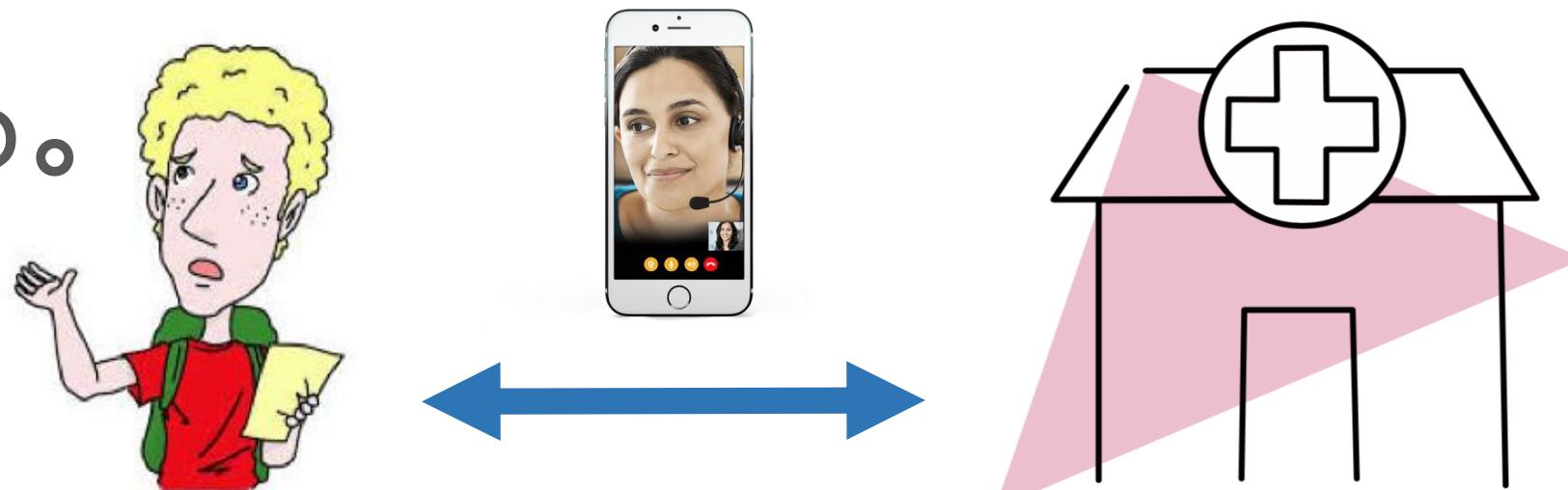
トライアルを行いたい内容

- 医療コンシェルジュが医療機関側、患者側どちらにも需要があるのかトライアルで検証する。

モニター

- つくば市内の医療従事者(医師以外も含まれる)
- つくば市内在住外国人

ambii



医療コンシェルジュとは？



病院内では

- 医療通訳士とビデオで繋がる
- 多言語対応通訳

病院外では

- 医療機関紹介
- 薬の説明書きの内容の相談
- 医療関係の書類記入の手伝い
- 医療システムについての疑問



期待される効果・実現する未来社会

世界中の医療機関が検索できて、診察はスマホで医療通訳士と繋がれる。

世界のどこにいても、安心して医療を受けられる未来へ！

- 医療機関に到達した際、医師とのコミュニケーションの障壁を解決し、患者には安心して医療を受ける環境を提供、医療機関側も言葉や文化による誤解を減らすことにより適切な診察を提供することが可能となる。
- 外国人の多いつくば市で実装することで、インバウンドや在留外国人が増加傾向にある日本の未来課題を先導し、解決するモデル都市としてつくば市を全国にアピールする。